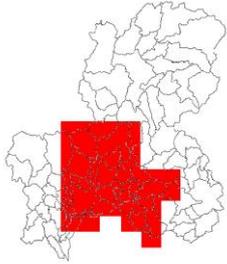


キイムヨウラン	<i>Lecanorchis japonica</i> Blume var. <i>kiiensis</i> (Murata) T.Hashim.	絶滅危惧 I 類
		ラン科
選定理由	常緑広葉樹林の伐採や園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(村瀬正成)</p> 
形態の特徴	高さは30-40cm。菌従属栄養植物なので葉は無い。ホクリクムヨウランの品種。茎の上部にまばらに花を付ける。全体に黄色。唇弁は細かく分かれて多数の毛がある。根は深い。花期は6月。	
生態的特徴	山地の常緑広葉樹林下に生息する。	
分布状況	本州中部に分布する。岐阜県では美濃地方に分布する。	
減少要因	常緑広葉樹林の伐採による環境の変化や園芸目的の採取による。	
保全対策	生育地の保全と、採取の禁止。	
特記事項		
参考文献		 <p>※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。</p>

文責: 山崎玲子